

北海道社会学会ニュース

H.S.A.NEWSLETTER

発行：北海道社会学会事務局

〒060-0906 北海道札幌市東区北6条東3丁目3-1 サッポロ63ビル6階
北海道NPOサポートセンター気付

FAX: 011-299-6941 E-mail: socio@npohokkaido.org 担当 畑
郵便振替口座 02760-3-3085 URL <http://www.hsa-sociology.org/>

HOKKAIDO SOCIOLOGICAL ASSOCIATION

c/o Hokkaido NPO Support Center,

Sapporo 63 Bldg., Kita 6 Higashi 3 3-1, Higashi-ku,

Sapporo, 060-0906 JAPAN URL <http://www.hsa-sociology.org/>

編集責任者：西浦功（庶務理事） 北翔大学人間福祉学部 nishiura@hokusho-u.ac.jp

〒069-8511 江別市文京台23番地 TEL 011-386-8011（代表） FAX 011-387-3692（人間福祉学部共同研究室）

第 61 回大会について

すでに 6 月の学会大会の総会で明らかにされたとおり、来年度の大会は北海道大学で開催されます。12 月の理事会で、開催日を 2013 年 6 月 8 日（土）とすることが決定されました。次回も 1 日開催となります。一般報告の募集については、次号のニュースでお知らせするとともに、ホームページにも 2013 年 3 月ころ掲載の予定です。

大会テーマセッションの募集について

今年度はテーマセッションに応募いただいた「エイジング研究のマクロとミクローリスクとタスクの観点からー」が開催されました。来年度も同様にテーマセッションの企画を会員から募集することにいたします。以下を参考に会員からの積極的な提案をお待ちしております。

- ①共通のテーマに関して 3 人程度の報告を念頭に、その内容とコーディネーターを募集します。提案はコーディネーターからとし、了解を得た報告者全員の氏名、全体の内容、および各人の現時点での報告題目を下記へ電子メールでご連絡ください。内容は科研の合同報告といったものを一つのイメージにしています。
- ②報告者は原則として北海道社会学会会員としますが、うち 1 名は会員外でもかまいません。
- ③時間は報告と質疑応答をふくめて 2 時間程度を目途にお考えください。

なお大会シンポジウムは開催校の意向なども関係しますので、ご提案いただいても、ただちに来年度の大会に採用にならない可能性もあります。その点については予めご了解ください。

締切：2013 年 2 月 12 日（火）

結果の報告：研究活動委員会で検討し、次回のニュースレターで結果を報告します。

お問い合わせ・送付先：研究活動委員会（委員長）

北海道大学大学院文学研究科 平沢和司

Tel: 011-706-3322（直通）

E-mail: hirasawa@cme.hokudai.ac.jp

2012 年度第 1 回理事会報告

日時：2012 年 11 月 27 日（火）18:00～

会場：札幌市立大学サテライトキャンパス会議室

出席者：櫻井会長、原副会長、平沢・飯田・小内(透)・小内(純)・木戸・西浦の各理事（高橋理事は欠席）

報告及び議題

1. 編集委員会報告および議題（飯田編集委員長）
 - 1-1. 学会機関紙の原稿執筆・依頼状況について
『現代社会学研究』第 26 巻（2013 年 6 月発行予定）の編集状況について、投稿論文が 7 本あったこと、書評 2 冊、往来 4 本が掲載予定であることが報告された。また、書評推薦書が多数となった場合の対応について、今後継続審議することが確認された。
2. 研究活動委員会報告および議題（平沢研究活動委員長）
 - 2-1. 来年度学会大会について
次回大会は、北海道大学において 6 月 8 日（土）の 1 日開催とすることが確認された。合わせて、現在会場の手配を進めていること、総会の開始時刻を早める予定であること等が報告された。また、ニュースレター 93 号でシンポジウムテーマを会員から公募することが確認された。
3. 副会長（原副会長）
 - 3-1. 「世界へのメッセージ」配信について
上記メッセージの構成について副会長より提案があり、①冒頭に A 4 用紙 1 枚の序文を入れるこ

と、②各年度の学会大会で催されたシンポジウムのテーマ一覧を盛り込むこと、③北海道のイメージに合う画像を掲載すること等が了承された。

4. 庶務報告および議題（西浦庶務担当）

4-1. 会員異動（2012年8月～11月）

会員1名の退会について承認された。

4-2. 研究奨励金の応募状況について

10月末日に締め切ったが、応募者がいなかったことが報告され、募集期間を延長することで了承された（詳細は別項を参照）。

4-3. 『現代社会学研究』の電子化作業について

現在、23、24巻の電子化作業が進行中であることが報告された。

5. その他

会員の高齢化に伴う会員制度の見直しについて意見交換があり、今後も継続審議することが確認された。

北海道社会学会研究奨励金について

北海道社会学会では社会学研究の活性化と若手の育成を目的として、研究奨励金を交付しています。前号のニュースで奨励研究を募集いたしました、締め切り日までに応募がなかったため、募集期間を延長します。下記を熟読のうえ、ぜひご応募ください。

1. 募集件数：2件（1件5万円）
2. 応募資格：本会会員（若手単独が望ましい。若手とは、自分で科学研究費申請ができない地位にある大学院生や大学院修了者等を指す）
3. 条件：奨励金交付後2年以内の本学会大会での研究発表、および2年以内の『現代社会学研究』への投稿を条件とします。
4. 応募方法：まず応募用紙を学会ホームページからダウンロード（<http://www.hsa-sociology.org>）してください。ついで応募用紙に下記を記入し、庶務理事まで郵送により提出してください。
①研究テーマ、②応募者（氏名・所属） 〒・住所・TEL・FAX・e-mail アドレス、③研究の目的と「社会学研究」としての意味・位置づけ等（具体的に）、

④研究の方法と予想される成果（具体的に）、⑤指導教員のサインと印

5. 応募用紙の提出期限：2013年2月22日（金）必着

6. 提出先・問い合わせ先：西浦功（庶務理事、あて先は1ページ参照）

会員異動（2012年8月～11月）

（インターネット版では省略）

会費の納入について

2012年度会費または未納分会費について、同封の郵便振替用紙〔郵便振替口座 02760-3-3085〕にてすみやかに振り込み手続きをお願いします。年会費は一般会員6,000円、学生・院生会員4,000円です。2012年度会費を納入されていない方には、機関誌第25巻（2012年6月発行）をお渡しできません。5年間滞納されると、自然退会の扱いとさせていただきます。

学会ホームページの移転について

これまで本学会HPは、国立情報学研究所「学協会情報発信サービスにおけるホームページ構築・提供支援」のもとで運営しておりました。しかし、同事業が本年3月でサービス終了になることに伴い、HPを管理するサーバーを移転いたしました。それに伴い、HPアドレスが新しくなりました。新しい学会HPのURLは、

<http://www.hsa-sociology.org/> です。

リンクやブックマークの変更は、早めをお願いいたします。

また現在、学会HPでは日本社会学会と西日本社会学会へのリンクを設けておりますが、今後もリンク先を増やす方針で準備を進めております。(a)個人HPをお持ちの方で学会HPへのリンク登録を希望される場合や、(b)北海道社会学会がリンクを張るべきと思われる有用なサイトがある場合は、①URL、②メールアドレス、③所属機関等、④氏名の4点を学会事務局宛メールにてお知らせください。